

資料編 1 東京における倉庫集積地

1. 江戸期 - 安政 3 年 (1856 年)
2. 明治期 - 明治 40 年 (1907 年)
3. 昭和期 - 昭和 31-34 年 (1956-1959 年)
4. 現代 - 平成 9 年 (1997 年)



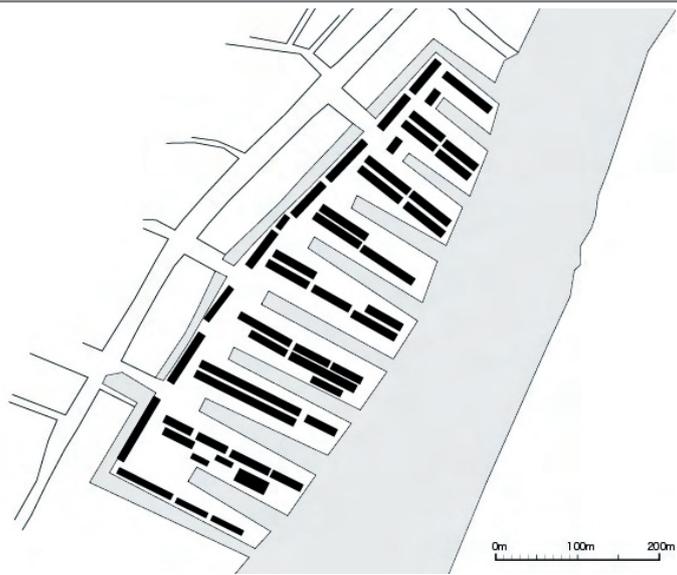
1. 江戸期 - 安政3年(1856年)
『尾張屋版切絵図』を元にした復元地図より蔵地、御蔵、蔵屋敷、土手蔵と記載されている建物を調査した。

江戸 NO.1



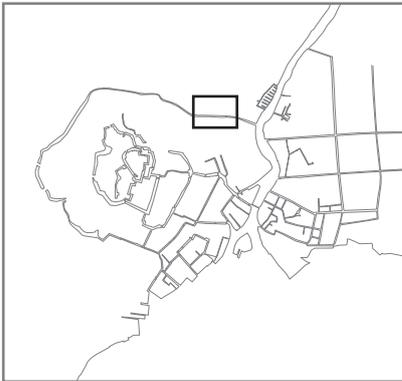
広域地図と所在地

地図の年代 1856年
 場所 蔵前
 名称 浅草御蔵
 主な保管物 年貢米、大豆
 インフラ 隅田川から引き込んだ入江、道路



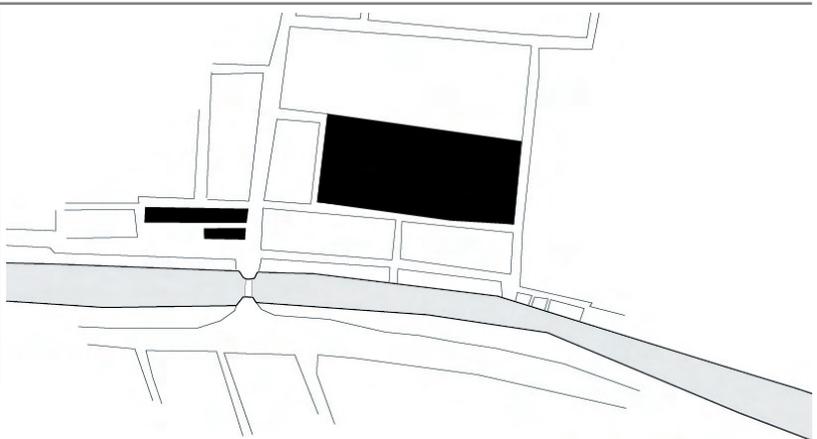
0m 100m 200m

江戸 NO.2



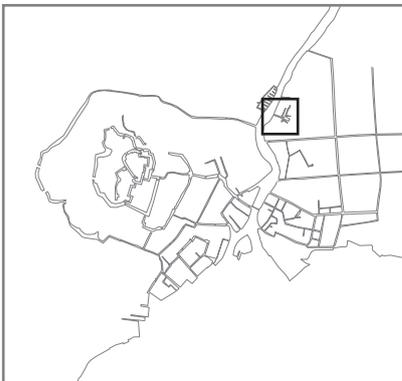
広域地図と所在地

地図の年代 1856年
 場所 浅草橋
 名称 糶御蔵
 主な保管物 糶
 インフラ 神田川、河岸、揚場



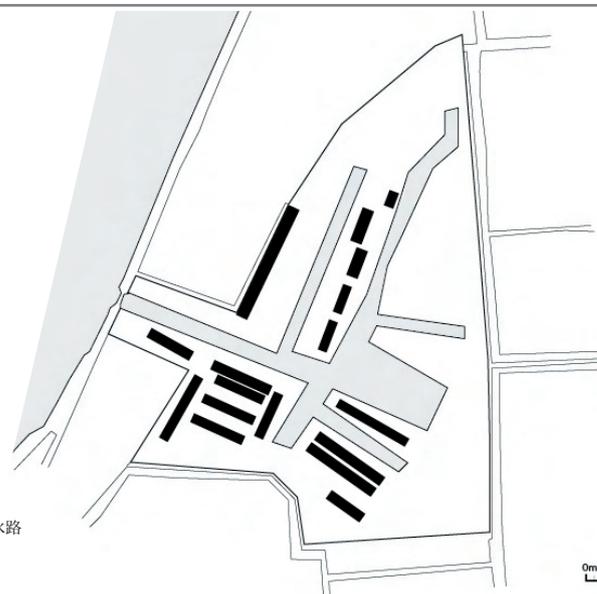
0m 100m 200m

江戸 NO.3



広域地図と所在地

地図の年代 1856年
 場所 横綱一丁目
 名称 本所御蔵
 主な保管物 米、竹
 インフラ 隅田川から引き込んだ入江、取り囲む水路



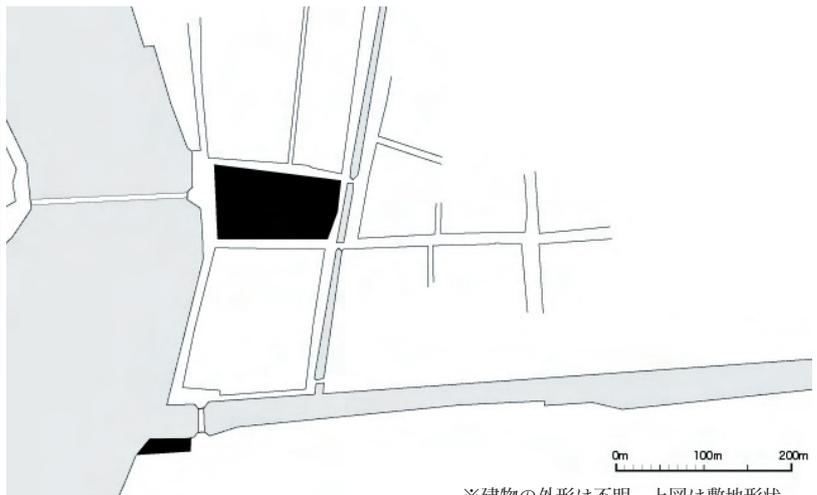
0m 100m 200m

江戸 NO.4



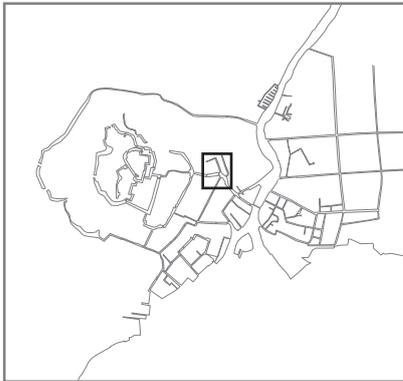
広域地図と所在地

地図の年代 1856年
 場所 常磐一丁目
 名称 御麴蔵
 主な保管物 麹
 インフラ 隅田川、新大橋



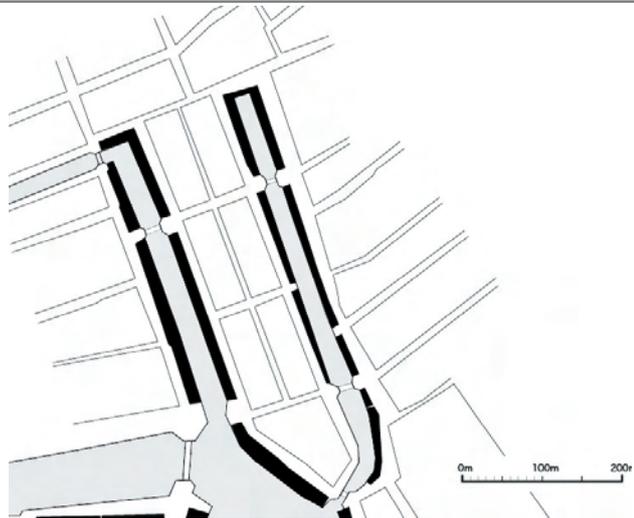
※建物の外形は不明、上図は敷地形状

江戸 NO.5

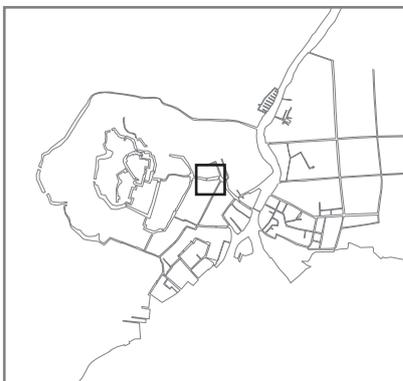


広域地図と所在地

地図の年代 1856年
 場所 日本橋小舟町
 名称 蔵地
 主な保管物 煙草、木材、米（河岸名より）
 インフラ 西堀留川、東堀留川

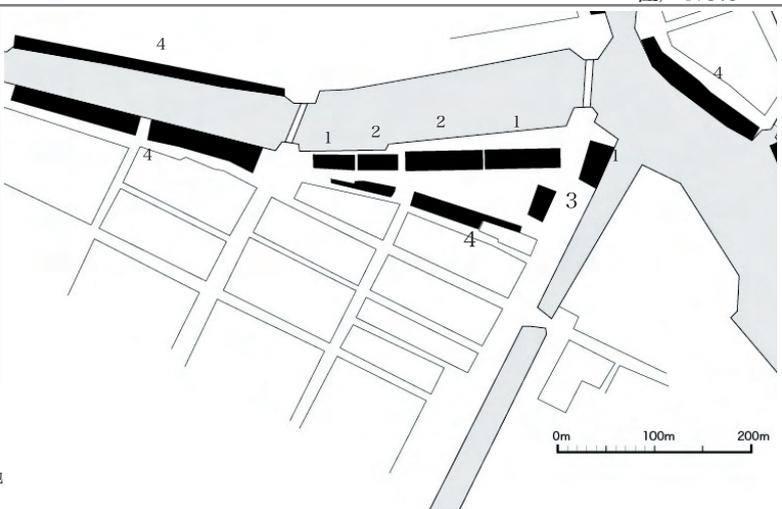


江戸 NO.6

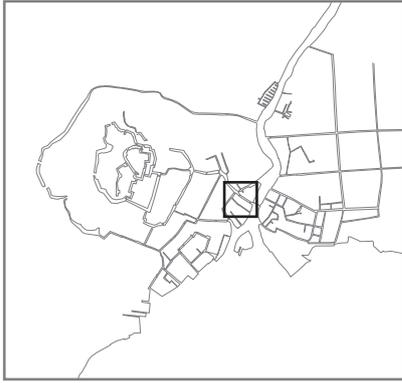


広域地図と所在地

地図の年代 1856年
 場所 日本橋一丁目
 名称 1 蔵屋敷、2 土手蔵、3 高蔵、4 蔵地
 主な保管物
 インフラ 日本橋川

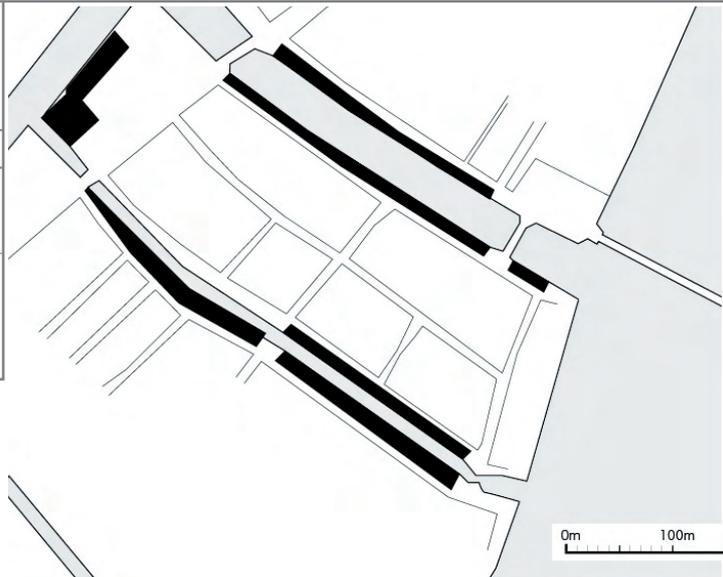


江戸 NO.7



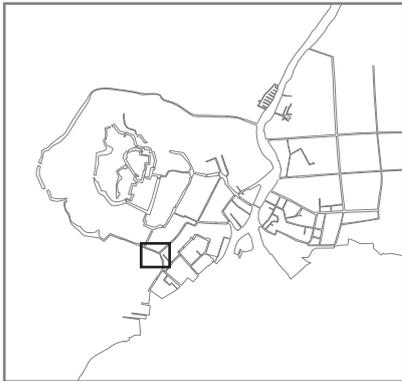
広域地図と所在地

地図の年代 1856年
 場所 新川一丁目
 名称 蔵地
 主な保管物
 インフラ 霊岸島新堀、新川



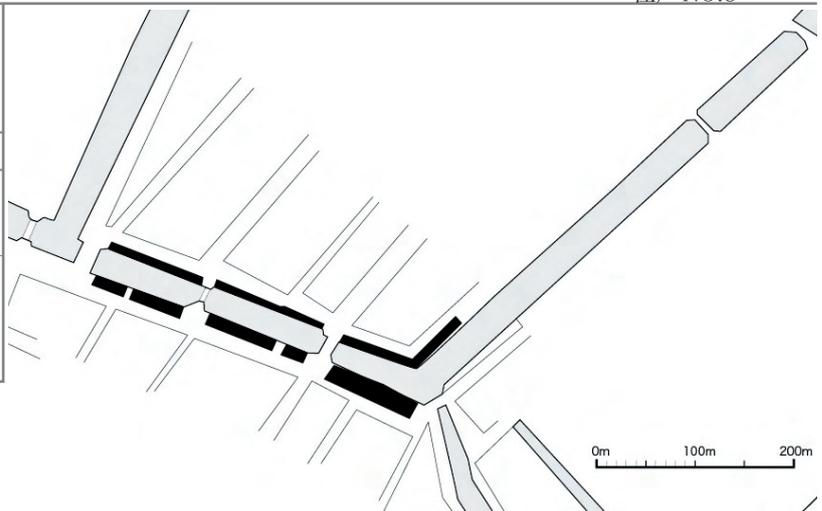
0m 100m 200m

江戸 NO.8



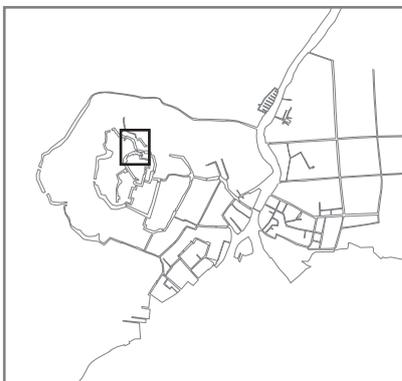
広域地図と所在地

地図の年代 1856年
 場所 銀座八丁目
 名称 蔵地
 主な保管物
 インフラ 御堀



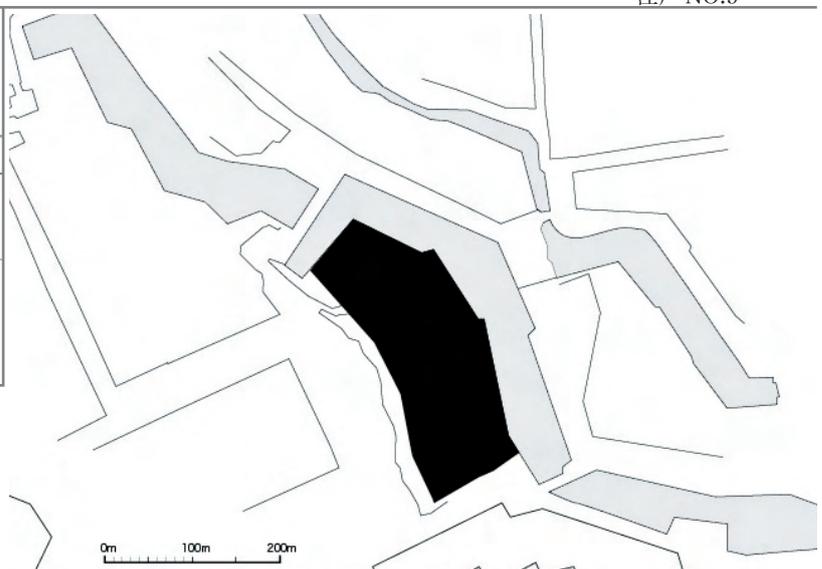
0m 100m 200m

江戸 NO.9



広域地図と所在地

地図の年代 1856年
 場所 北の丸
 名称 御蔵地
 主な保管物
 インフラ 清水堀



0m 100m 200m

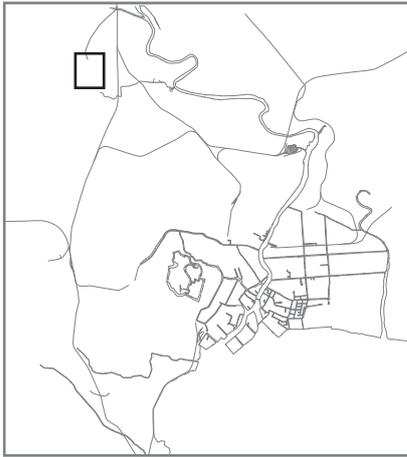
※建物の外形は不明、上図は敷地形状



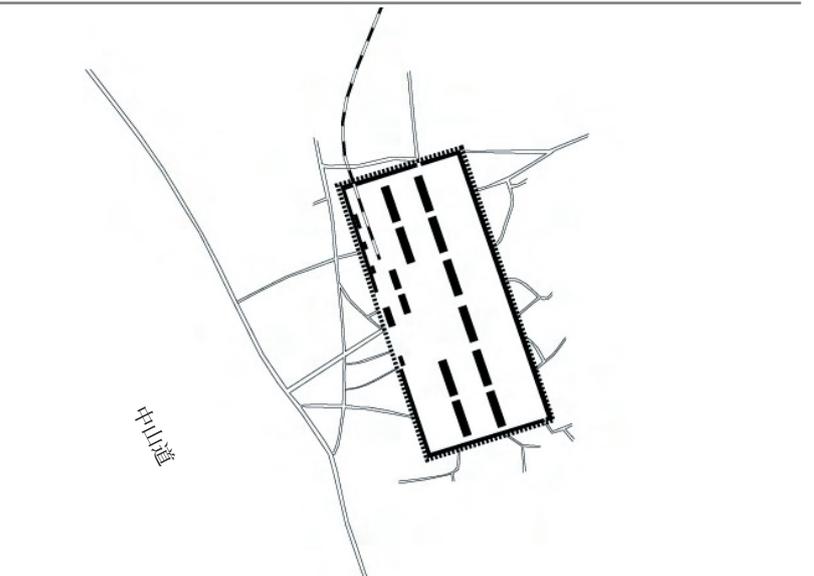
2. 明治期 - 明治40年(1907年)

『内務省地理局東京実測全図』『東京郵便地図』
『東京明覧』等の資料を基にした復元地図から
倉庫記号の付けられた建物を調査した。

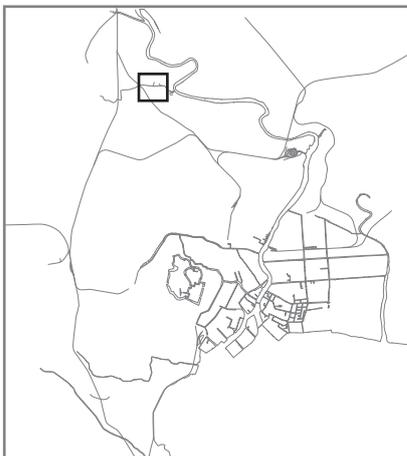
明治 NO.1



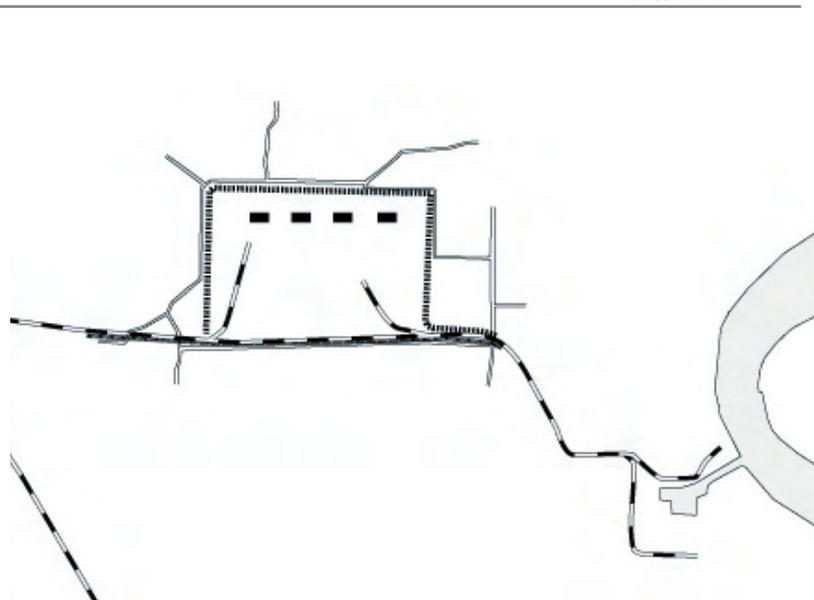
地図の年代 1907年(明治40年)
 場所 西が丘三丁目
 名称 陸軍兵器庫
 インフラ 鉄道、中山道



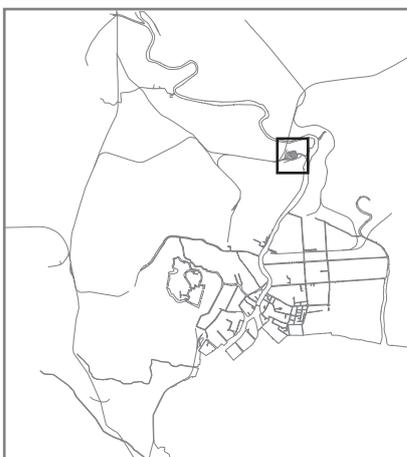
明治 NO.2



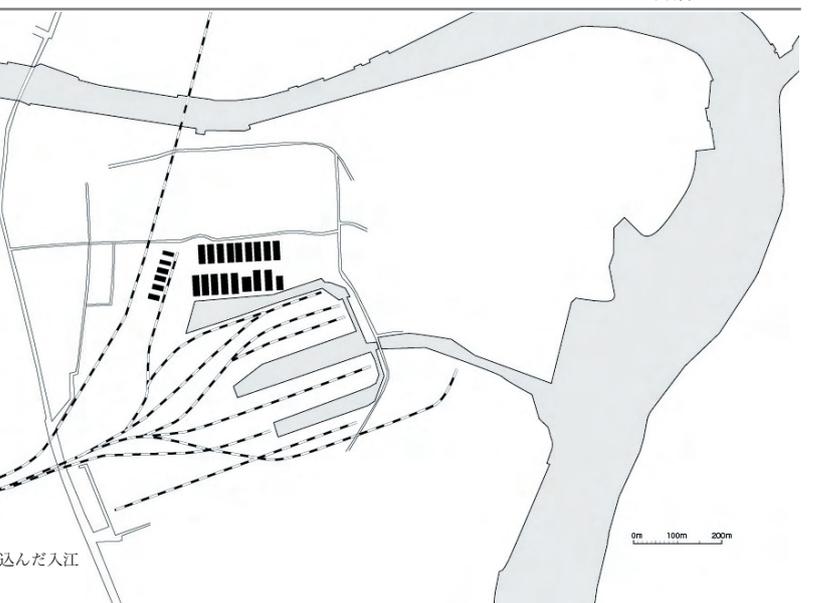
地図の年代 1907年(明治40年)
 場所 王子六丁目
 名称 貯弾場
 インフラ 電気鉄道、隅田川



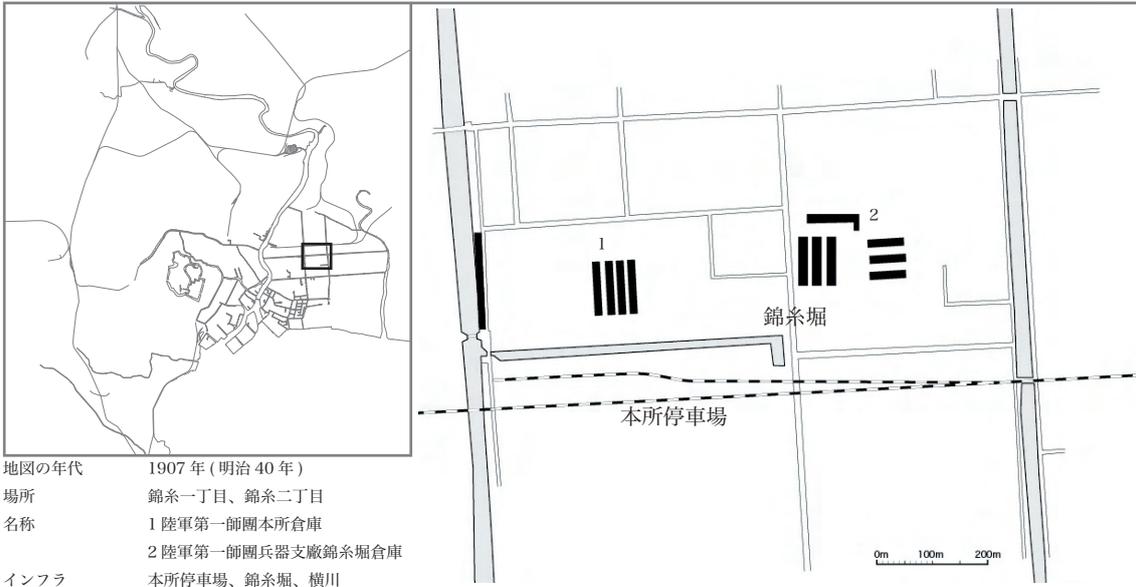
明治 NO.3



地図の年代 1907年(明治40年)
 場所 南千住四丁目
 名称 保稅会社隅田川倉庫
 インフラ 隅田川貨物停車場、隅田川から引き込んだ入江

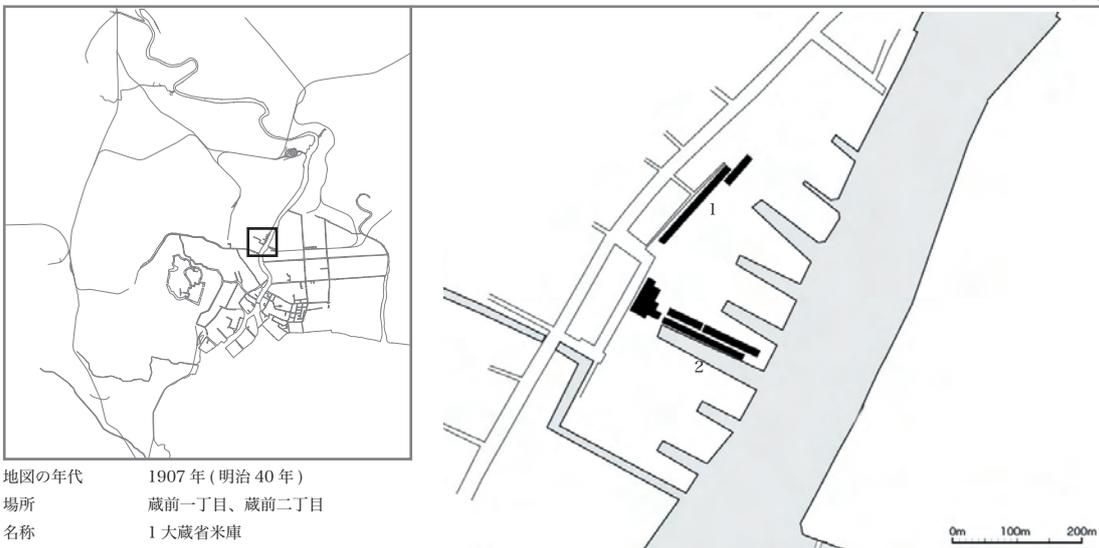


明治 NO.4



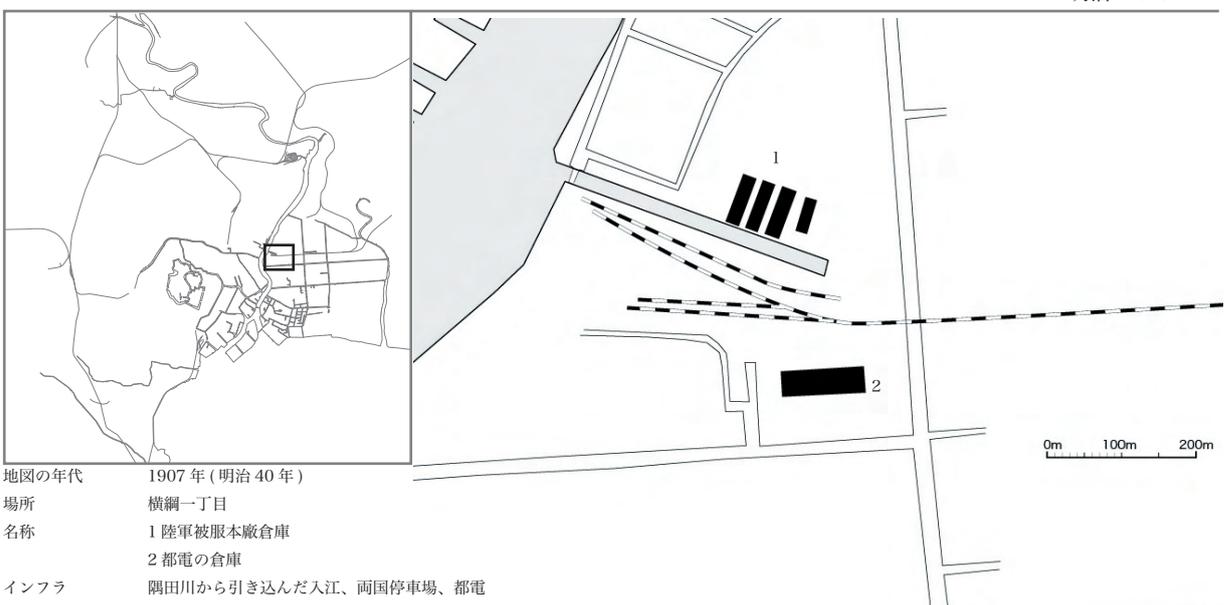
地図の年代 1907年(明治40年)
 場所 錦糸一丁目、錦糸二丁目
 名称 1 陸軍第一師團本所倉庫
 2 陸軍第一師團兵器支廠錦糸堀倉庫
 インフラ 本所停車場、錦糸堀、横川

明治 NO.5



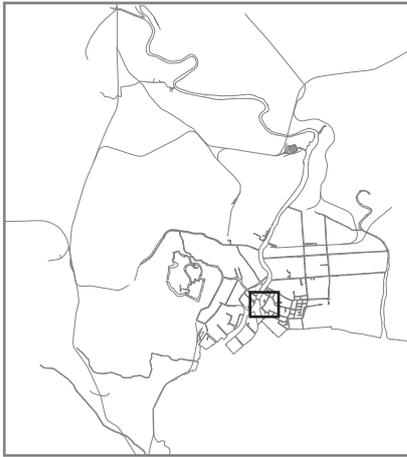
地図の年代 1907年(明治40年)
 場所 蔵前一丁目、蔵前二丁目
 名称 1 大蔵省米庫
 2 専売局倉庫
 インフラ 隅田川から引き込んだ入江

明治 NO.6

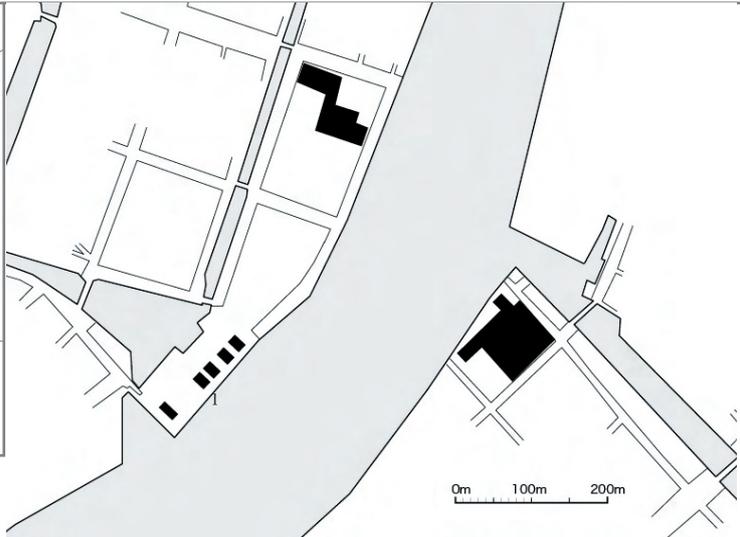


地図の年代 1907年(明治40年)
 場所 横綱一丁目
 名称 1 陸軍被服本廠倉庫
 2 都電の倉庫
 インフラ 隅田川から引き込んだ入江、両国停車場、都電

明治 NO.7



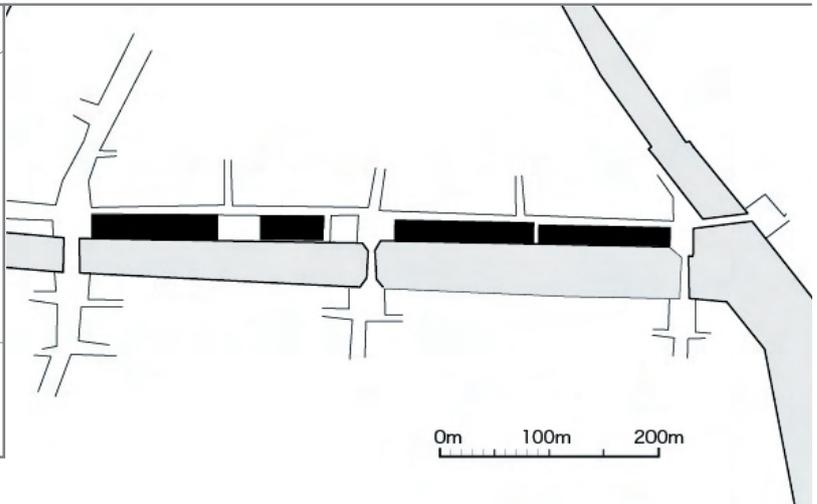
地図の年代 1907年(明治40年)
 場所 明石町、月島一丁目
 名称 1 海軍被服倉庫
 インフラ 隅田川



明治 NO.8



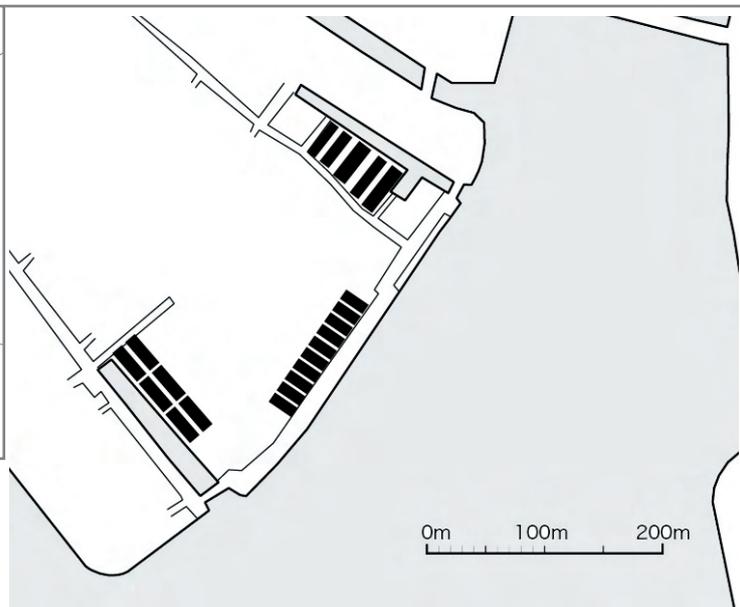
地図の年代 1907年(明治40年)
 場所 八丁堀四丁目
 名称
 インフラ 八丁堀



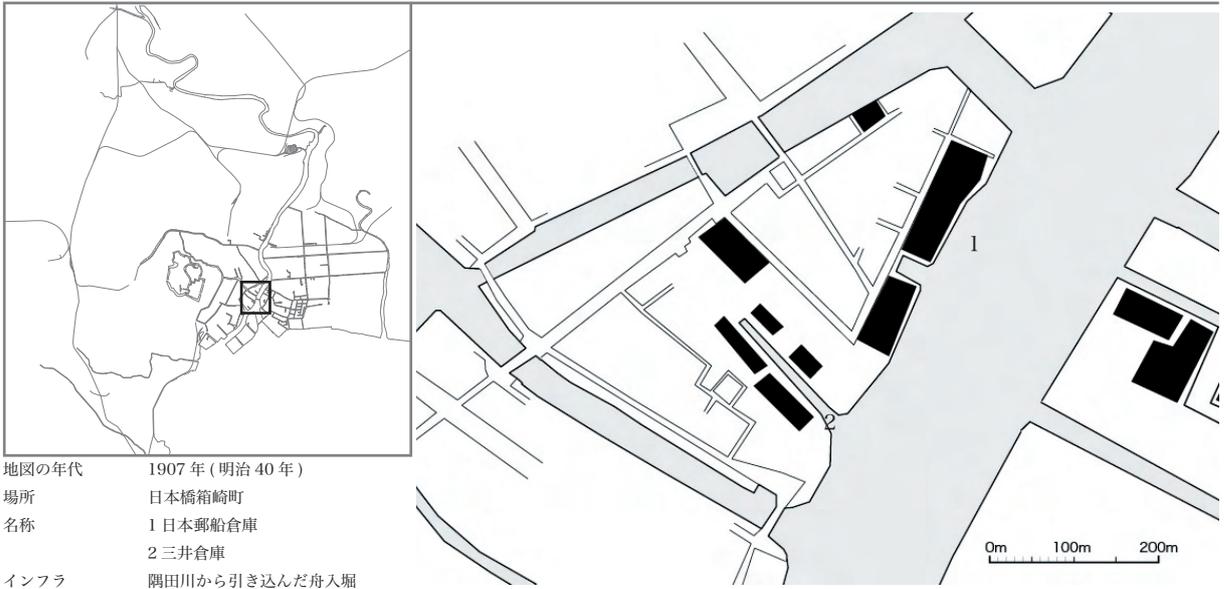
明治 NO.9



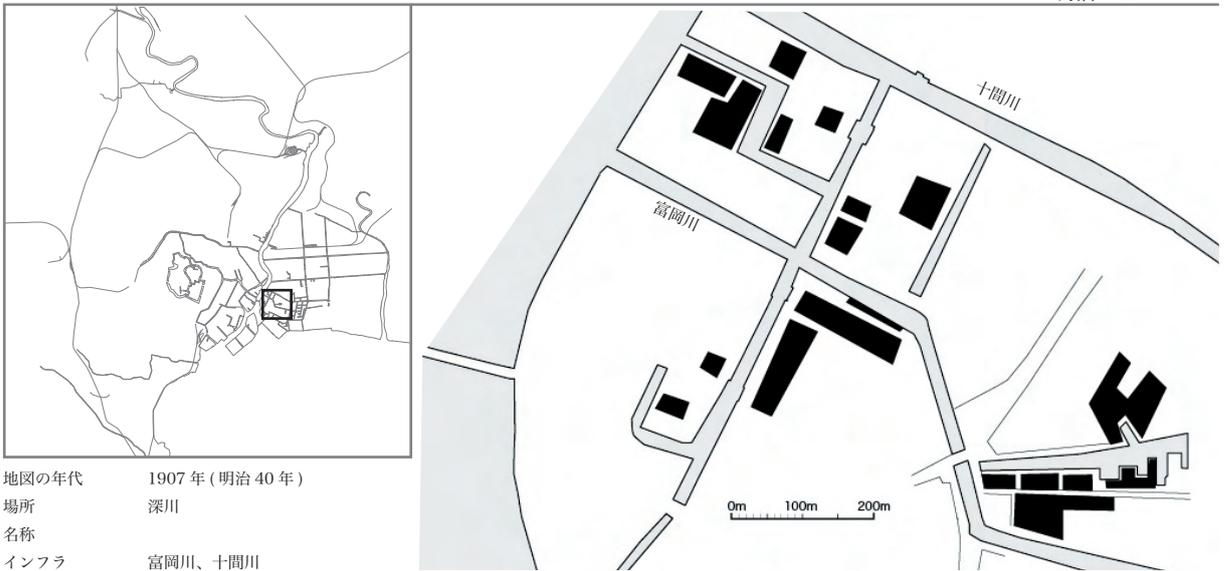
地図の年代 1907年(明治40年)
 場所 新川二丁目
 名称
 インフラ 隅田川から引き込んだ入江



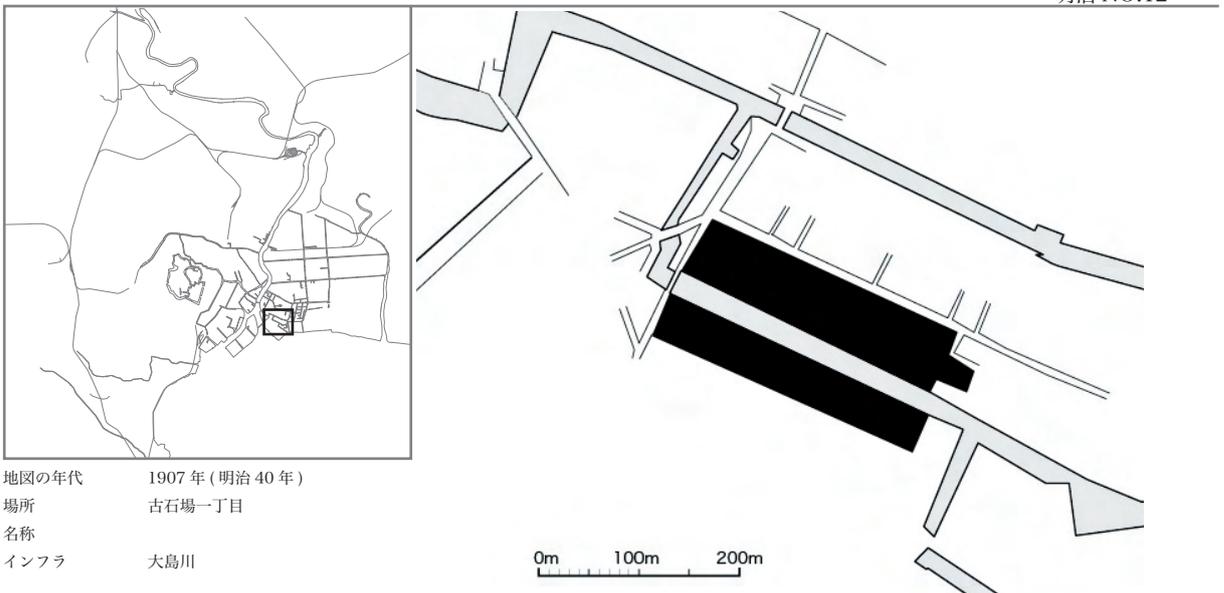
明治 NO.10



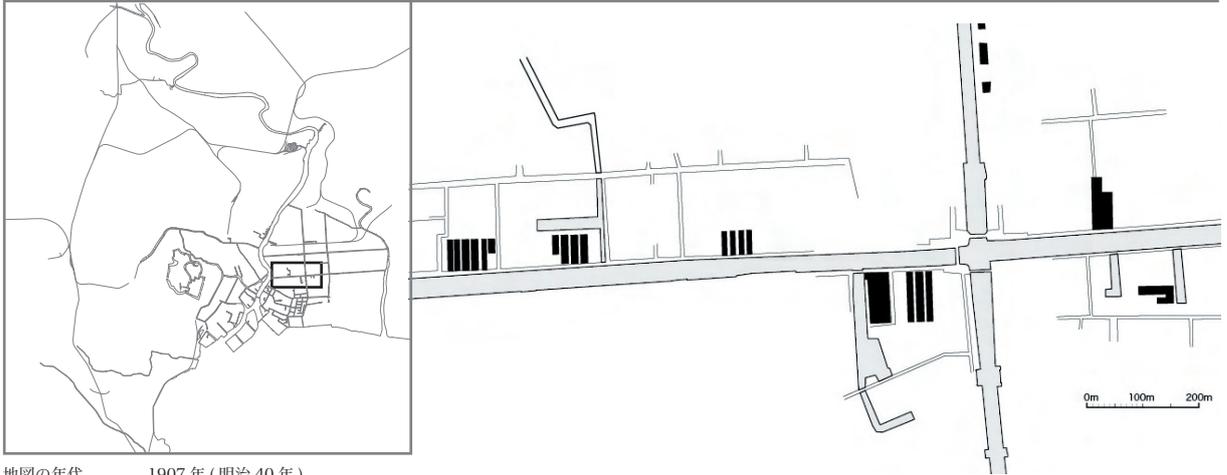
明治 NO.11



明治 NO.12

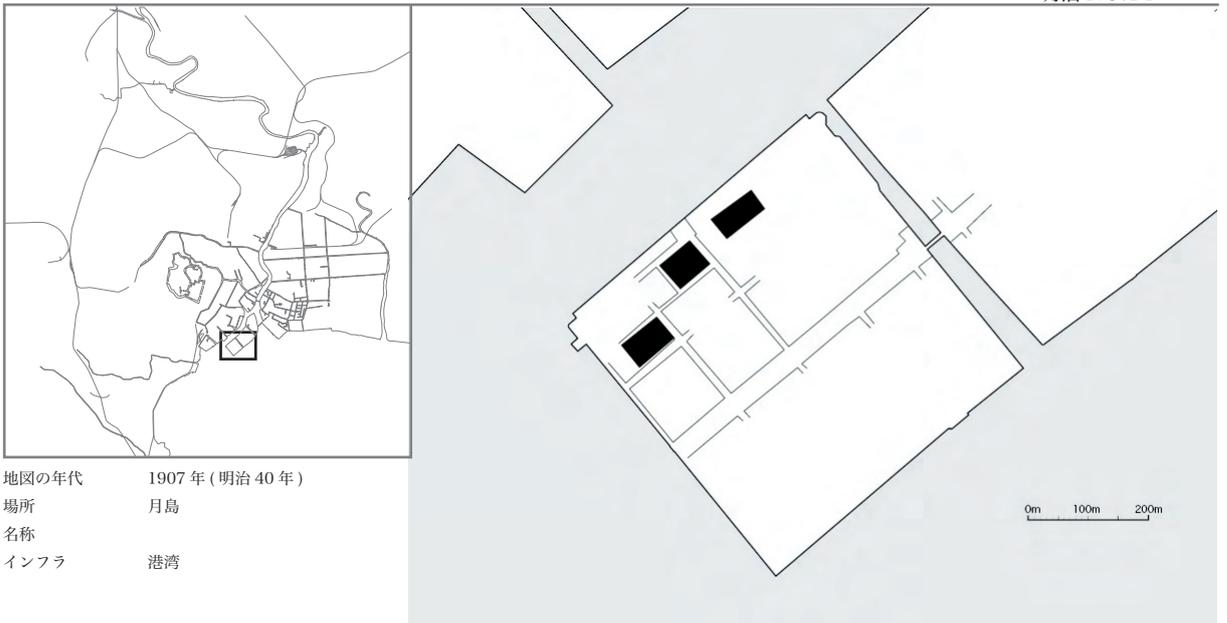


明治 NO.13



地図の年代 1907年(明治40年)
 場所 森下、白河
 名称
 インフラ 小名木川、大横川

明治 NO.14



地図の年代 1907年(明治40年)
 場所 月島
 名称
 インフラ 港湾



0 1000 5000m

3. 昭和期 - 昭和 31-34(1956-1959 年)

『昭和 31-34 年東京都 3000 分の 1 地図』から倉庫記号の付けられている建物を調査した。